

野鳥・ヒト・技術が繋がる 「野鳥被害対策コーディネート」づくり

〒940-2142
新潟県長岡市長峰町60-34
電話:070-4106-4883
E-mail:info@wironkemono.com
http://wironkemono.com



ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発



対策で設置した防鳥ネット

関係団体へのヒアリング 15団体

講演会参加者の満足度 71.4%

今年度計画の達成度 70%

活動の全体目標に対する達成度 30%

課題

新潟県の農作物被害は鳥類による被害が66%を占めている。ところが鳥害に対する対策が確立されておらず、今後も鳥害が相対的に大きなシェアを占めることが予測される。

目標

被害把握、対策のコーディネート、普及啓発を行い、多様な鳥や現場に対応できる「総合的な鳥害対策」と、それを実現させるための技術や人材などの「仕組み」を確立する。

活動内容と成果

- 県内関係団体へのアンケート調査を行い、その結果と鳥害対策の知識をまとめた報告書を県内の93団体へ配布して啓発を実施。
- 新潟県の農業・野生動物被害に関する15団体へのヒアリングを実施し、

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

鳥害は小規模で分散して起こるため、被害者自身が被害内容をよく把握できていないケースが多かった。

■ 工夫した点

被害の発生する時期や頻度をきめ細かく聞き取るなど、当事者とのコミュニケーションを重視して調査を実施した。



鳥害の被害把握について調査を実施。

- 新発田市、南魚沼市にて、農業者への鳥害対策講演会を開催(参加人数43名、参加者満足度71.4%)。その他、新潟県主催の鳥獣対策研修会等でも鳥害対策の基礎知識について講演を実施。



被害現場調査の様子

今後の展望

調査の結果、被害把握が行われていないということが分かった。今後の活動では、対策を実施した後の効果検証に重要な、被害把握をおこなう体制を整備し、新潟県の鳥獣被害管理の基盤づくりにも注力していきたい。